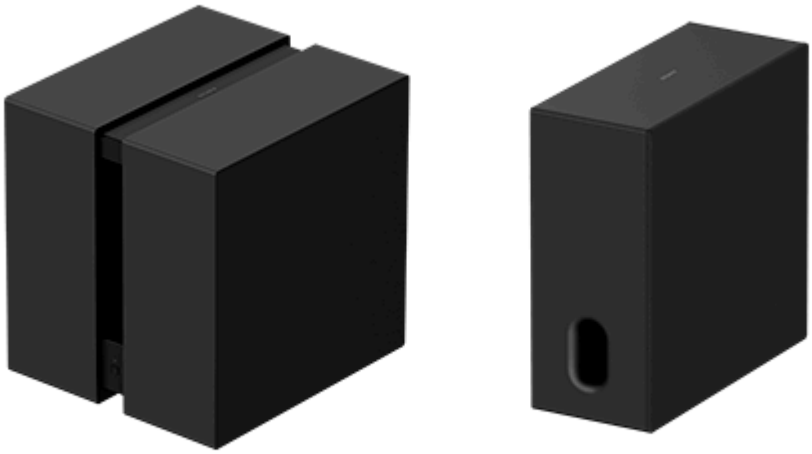
サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8



型式： YY2102C/ YY2103C

このヘルプガイドでは、BRAVIA Theatre Sub 9、BRAVIA Theatre Sub 8の設置や接続について説明しています。文中の「本機」はどちらか一方、または両方を指します。

本機は、つなぐ機器によって接続手順が異なります。
必ず、以下からつなぎたい機器の青色のリンク文字を選び、表示された説明ページの案内に従って本機をつないでください。

“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のサウンドバーなどのホームオーディオ機器につなぐ

“Sony	BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ

下記のいずれかのホームオーディオ機器につなぐ

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかのサウンドバーにつなぐ
HT-A9につなぐ
STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかのAVレシーバー／アンプにつなぐ

ワイヤレススピーカー接続対応のブラビア（テレビ）につなぐ

ブラビア（テレビ）との接続について

本機に対応している機器について

本機は特定の機種とのみ動作するサブウーファーです。
本機に対応している機種の型名は下記のURLで確認することができます。

対応するホームオーディオ機器（サウンドバー／ホームシアターシステム／AVレシーバー／AVアンプ）

https://www.sony.net/comp-home/

対応するブラビア（テレビ）

https://www.sony.net/hav_faq

ヒント

- サブウーファーの2台接続に対応しているサウンドバーなどのホームオーディオ機器に、本機を2台接続することができます（同一機種名である必要があります）。
- ホームオーディオ機器がサブウーファーの2台接続に対応しているかどうかは、ソニーの商品情報サイトでホームオーディオ機器の製品仕様ページをご確認ください。
- 本機またはホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートしないと、本機とホームオーディオ機器がつながらない場合があります。

SA-SW9/ SA-SW8

本機とつながる機器

同梱品を確認する

同梱品（BRAVIA Theatre Sub 9）

同梱品（BRAVIA Theatre Sub 8）

各部の名称とはたらき

BRAVIA Theatre Sub 9

BRAVIA Theatre Sub 8

ランプの表示一覧

設置する

床や棚に設置する

接続する

“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のサウンドバーなどのホームオーディオ機器につなぐ

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかのサウンドバーにつなぐ

HT-A9につなぐ

STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかのAVレシーバー／アンプにつなぐ

ブラビア（テレビ）との接続について

ブラビア（テレビ）につなぐ

困ったときは

困ったときにすること

サポートページで調べる

初期化する

主な仕様

その他

商標について

ライセンスについて

ご注意

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

本機とつながる機器

本機は特定の機種とのみ動作する製品です。
本機に対応している機種の型名は下記のURLで確認することができます。

対応するホームオーディオ機器

https://www.sony.net/comp-home/

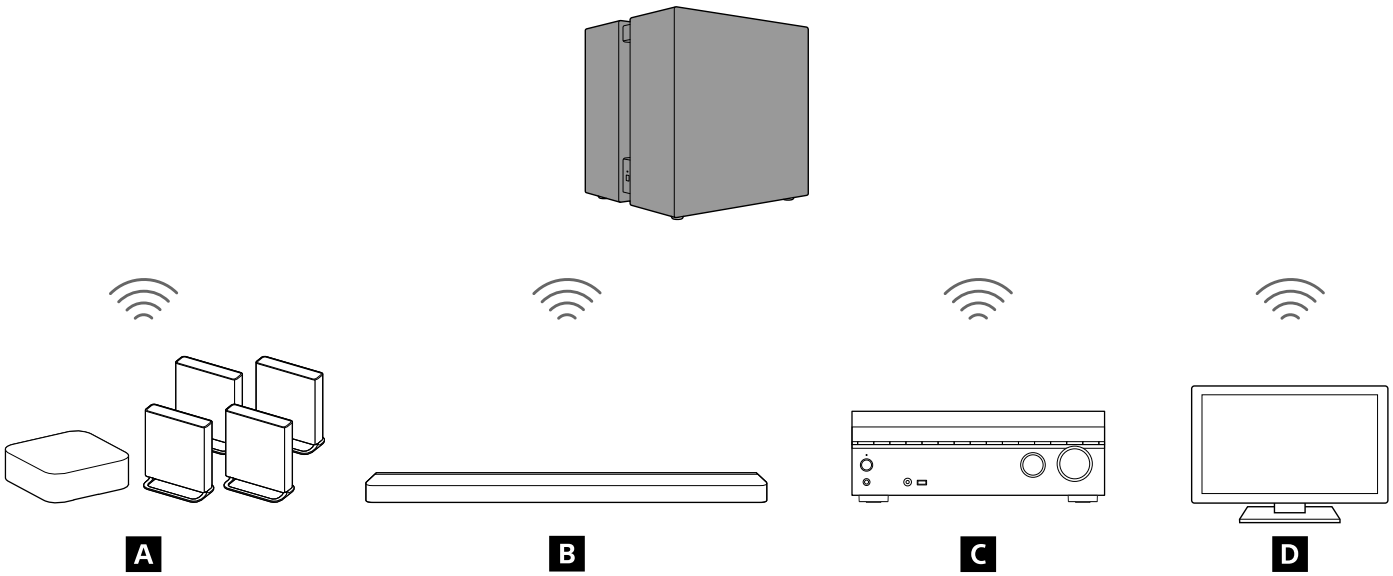
対応するブラビア（テレビ）

https://www.sony.net/hav_faq

ヒント

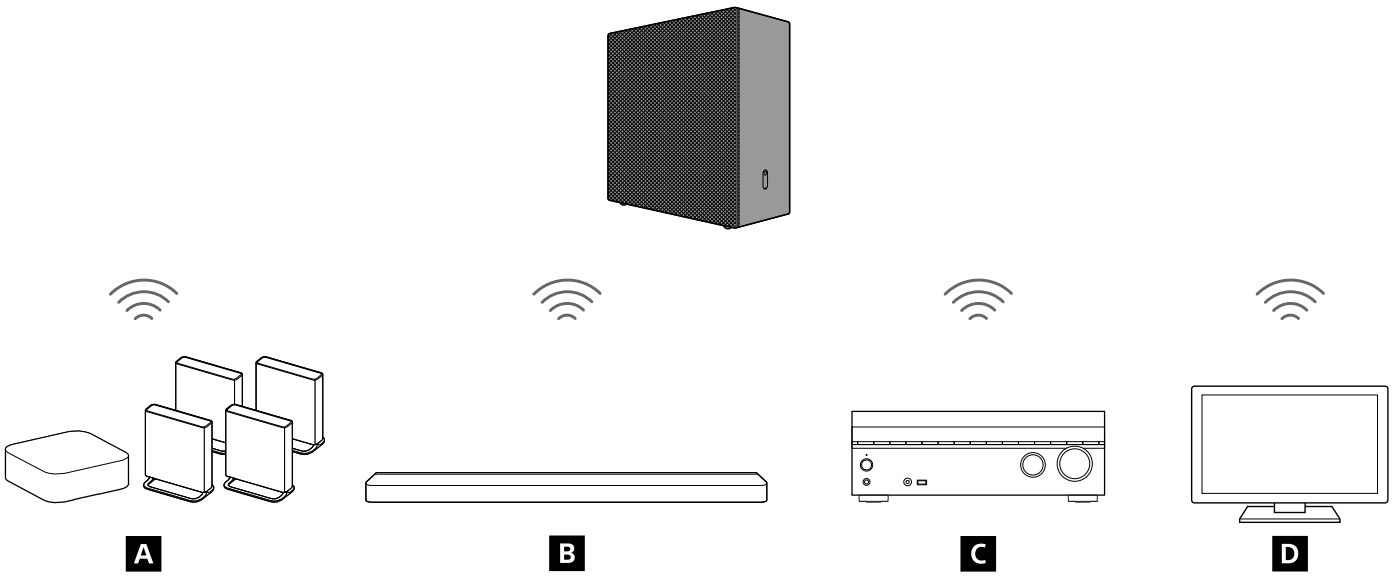
- サブウーファーの2台接続に対応しているサウンドバーなどのホームオーディオ機器に、本機を2台接続することができます（同一機種名である必要があります）。
- ホームオーディオ機器がサブウーファーの2台接続に対応しているかどうかは、ソニーの商品情報サイトでホームオーディオ機器の製品仕様ページをご確認ください。
- 本機またはホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートしないと、本機とホームオーディオ機器がつながらない場合があります。

BRAVIA Theatre Sub 9とつながる機器



A ホームシアターシステム
B サウンドバー
C マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプ
D ブラビア（テレビ）

BRAVIA Theatre Sub 8とつながる機器



A ホームシアターシステム
B サウンドバー
C マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプ
D ブラビア（テレビ）

TP1002098932

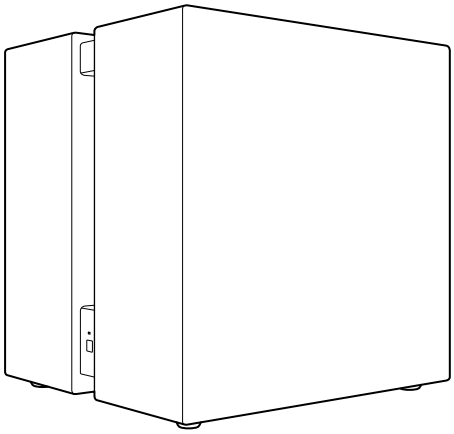
5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

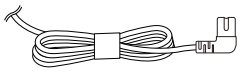
同梱品（BRAVIA Theatre Sub 9）

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。数字は個数です。
お買い上げの国／地域によって、同梱品の有無や数量が異なります。
製品に付属の使用上のご注意／仕様・保証書をご覧になり、同梱品の有無と数量をご確認ください。

- サブウーファー（1）



- 電源コード（1または2）



- 印刷物（一式）

一部の国／地域のみに付属している部品

- ACプラグアダプター（1）

TP1002098933

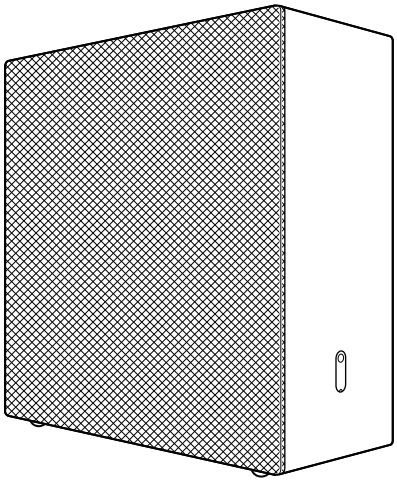
5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

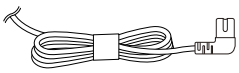
同梱品（BRAVIA Theatre Sub 8）

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。数字は個数です。
お買い上げの国／地域によって、同梱品の有無や数量が異なります。
製品に付属の使用上のご注意／仕様・保証書をご覧になり、同梱品の有無と数量をご確認ください。

- サブウーファー（1）



- 電源コード（1または2）



- 印刷物（一式）

一部の国／地域のみに付属している部品

- ACプラグアダプター（1）

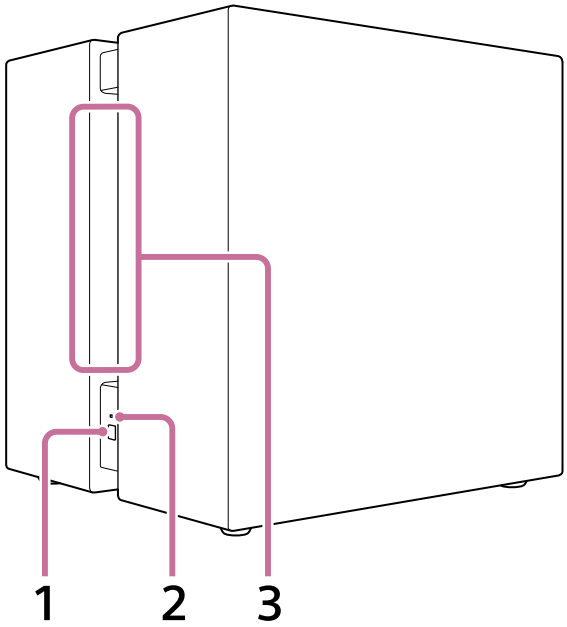
TP1002098934

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

BRAVIA Theatre Sub 9

左側面、正面



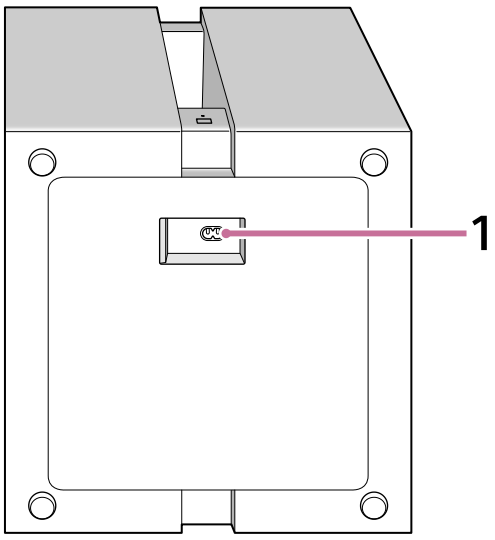
1. **LINK（リンク）**（左側面の下方にあります。）

   - **押す：**本機を接続する場合に押します。接続手順に従って操作してください。
   - **通知音が流れるまで、２秒間押したままにする：**本機の電源が切れます。
   - **２回目の通知音が流れるまで、10秒間押したままにする：**本機を初期化します。

2. **電源ランプ**（左側面の下方にあります。）
   本機の状態を3色（白色／青色／赤色）の点灯、点滅で表します。

3. **開口部**
   本機の左側面から右側面にかけて通じているこのすき間から音が出ます。

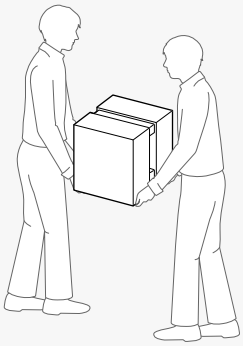
底面



1. **AC入力端子**

ご注意

- 持ち運びの際は、底面を２人で持ってください。



ヒント

- AC入力端子は本機の底面にあります。電源コードをつなげる際は、本機を倒してからつなげても問題ありません。倒す際は安全に取り扱ってください。
- 本機につなげた電源コードは、お好みの方向に引き回してください。

関連項目

- ランプの表示一覧
- 初期化する

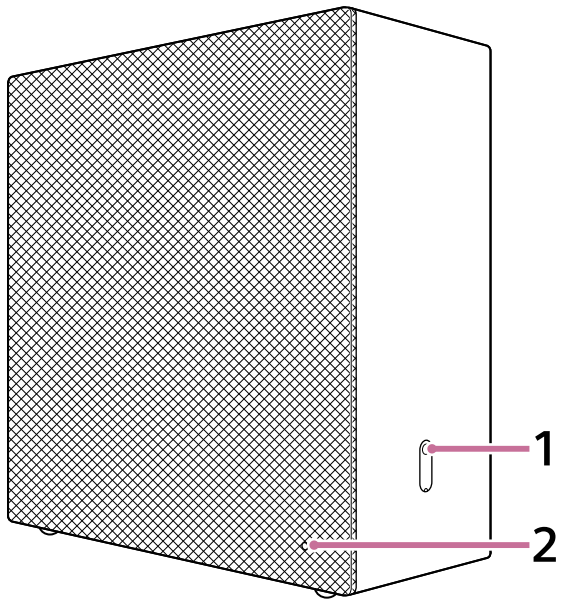
TP1002098935

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

BRAVIA Theatre Sub 8

正面、右側面

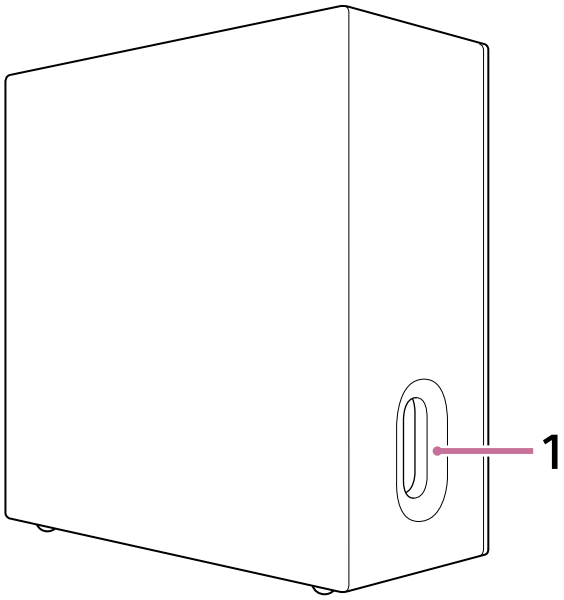


1. **LINK（リンク）**（右側面の下方にあります。）

   - **押す：**本機を接続する場合に押します。接続手順に従って操作してください。
   - **通知音が流れるまで、２秒間押したままにする：**本機の電源が切れます。
   - **２回目の通知音が流れるまで、10秒間押したままにする：**本機を初期化します。

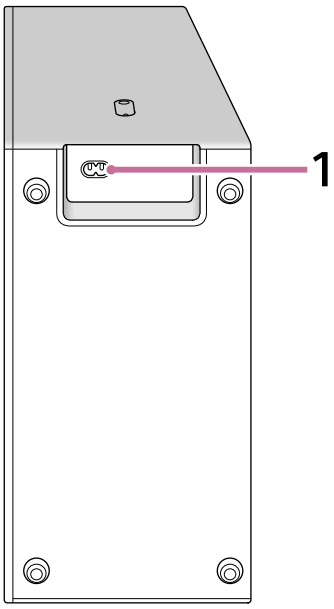
2. **電源ランプ**（布張りされた正面の右下にあります。）
   本機の状態を3色（白色／青色／赤色）の点灯、点滅で表します。

背面、左側面



1. **開口部**（左側面の下方にあります。）

底面



1. **AC入力端子**

ヒント

- AC入力端子は本機の底面にあります。電源コードをつなげる際は、本機を倒してからつなげても問題ありません。倒す際は安全に取り扱ってください。
- 本機につなげた電源コードは、お好みの方向に引き回してください。

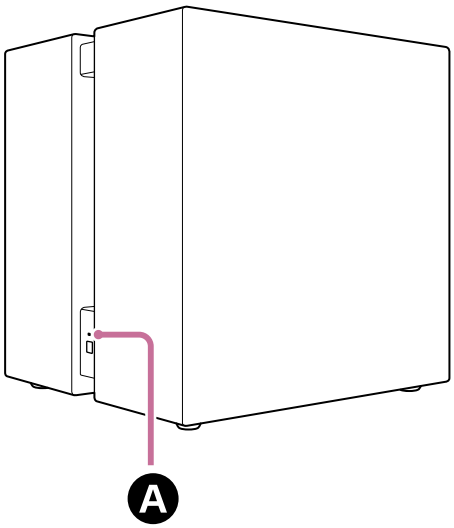
TP1002098936

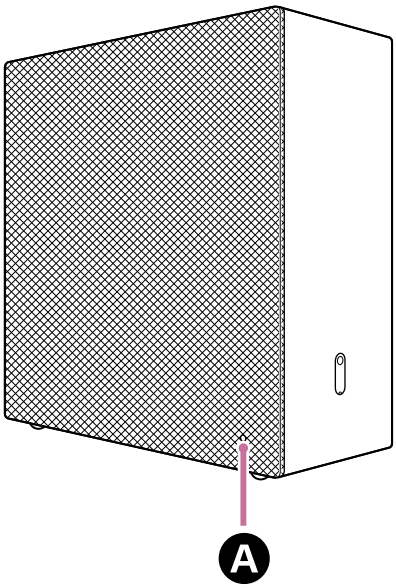
5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

ランプの表示一覧

BRAVIA Theatre Sub 9、BRAVIA Theatre Sub 8のどちらにも製品の状態を表すランプがあります。





A 電源ランプ

電源状態

- ▭ ・・・・・・・ ▭ ・・・・・・・（白色でゆっくり点滅）
  起動中です。
- ▬（赤色で点灯）
  スタンバイ状態です。
- ・・・・・・・・・・（消灯）
  電源が入っていません。

対応機器との接続状態

- （白色で点灯）
  対応機器と接続中です。

- （白色でゆっくり点滅）
  対応機器との接続待機中です。

- （白色で2回ずつ点滅）
  対応機器との手動接続待機中です。

特殊状態

- （白色／青色で交互に点滅）
  ソフトウェア書き換え／初期化などの処理中です。

- （白色で点滅）
  無線機能がオフの状態です。LINK（リンク）を操作すると無線機能がオンになります。

- （赤色で点滅）
  異常やエラーが検出されています。「困ったときにすること」の流れに従って対処してください。

関連項目

- 困ったときにすること
- 初期化する

TP1002098937

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

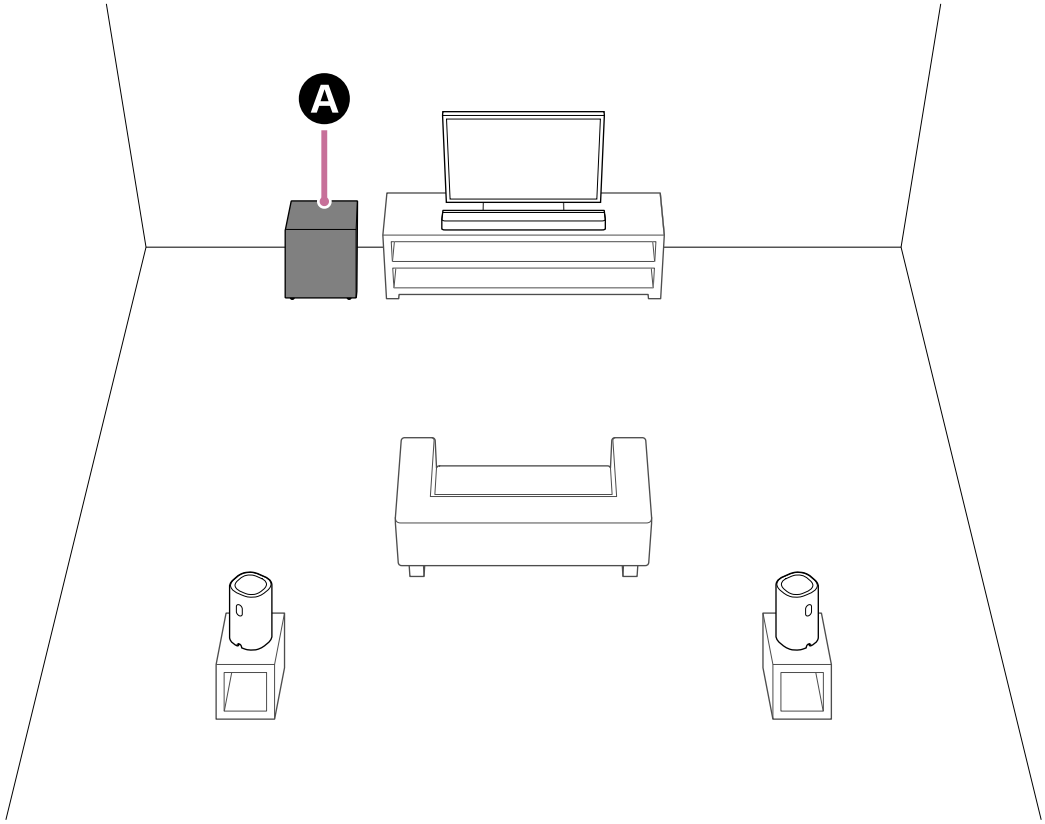
床や棚に設置する

本機を設置する例を説明します。

設置のしかた

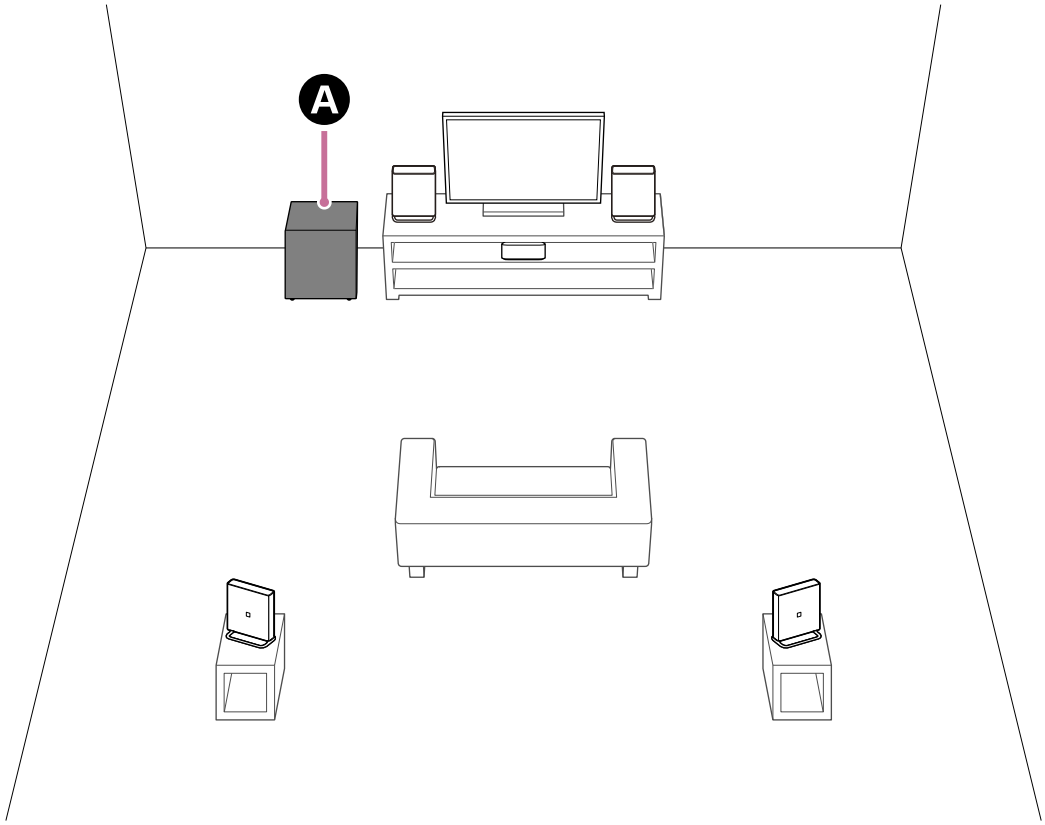
下記の設置図は一例です。

サウンドバーやブラビア（テレビ）と組み合わせて設置する例



A BRAVIA Theatre Sub 9またはBRAVIA Theatre Sub 8

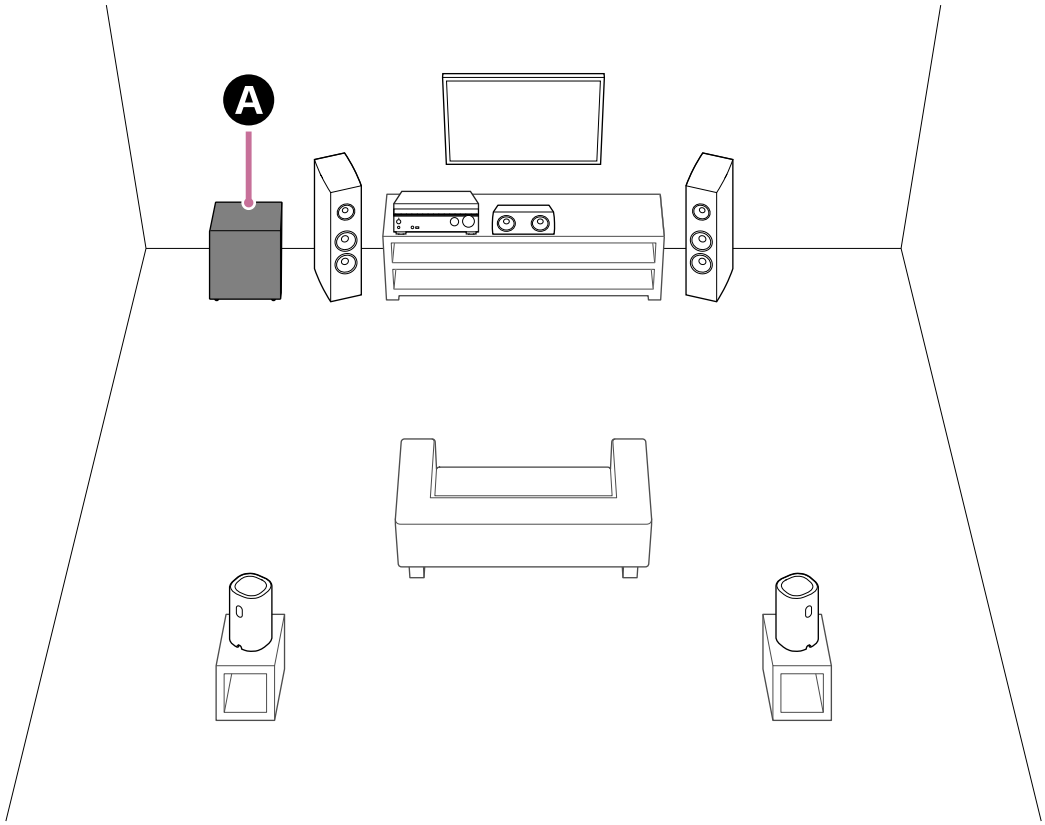
ホームシアターシステムと組み合わせて設置する例



A BRAVIA Theatre Sub 9またはBRAVIA Theatre Sub 8

マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプと組み合わせて設置する例

5.1チャンネルのスピーカーシステムの場合の設置例です。
5.1チャンネルのスピーカーシステムで使用する場合は、本機に加えて、フロントスピーカー、センタースピーカーおよびリアスピーカーが必要です。
スピーカーシステム構成に応じたスピーカーの配置については、マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプのヘルプガイドをご覧ください。



Ⓐ BRAVIA Theatre Sub 9またはBRAVIA Theatre Sub 8

本機を設置する

本機から出力される音は指向性がないため、お好みの位置に設置することができます。

- 本機を倒して設置しないでください。
- BRAVIA Theatre Sub 9 は、両側面の開口部から音が出ます。音が出る面が壁や家具に近い場合は、5 cm（2インチ）以上すき間をあけて設置してください。
- BRAVIA Theatre Sub 8は、布で覆われた面と側面にある開口部から音が出ます。音が出る面が壁や家具に近い場合は、5 cm（2インチ）以上すき間をあけて設置してください。

TP1002098938

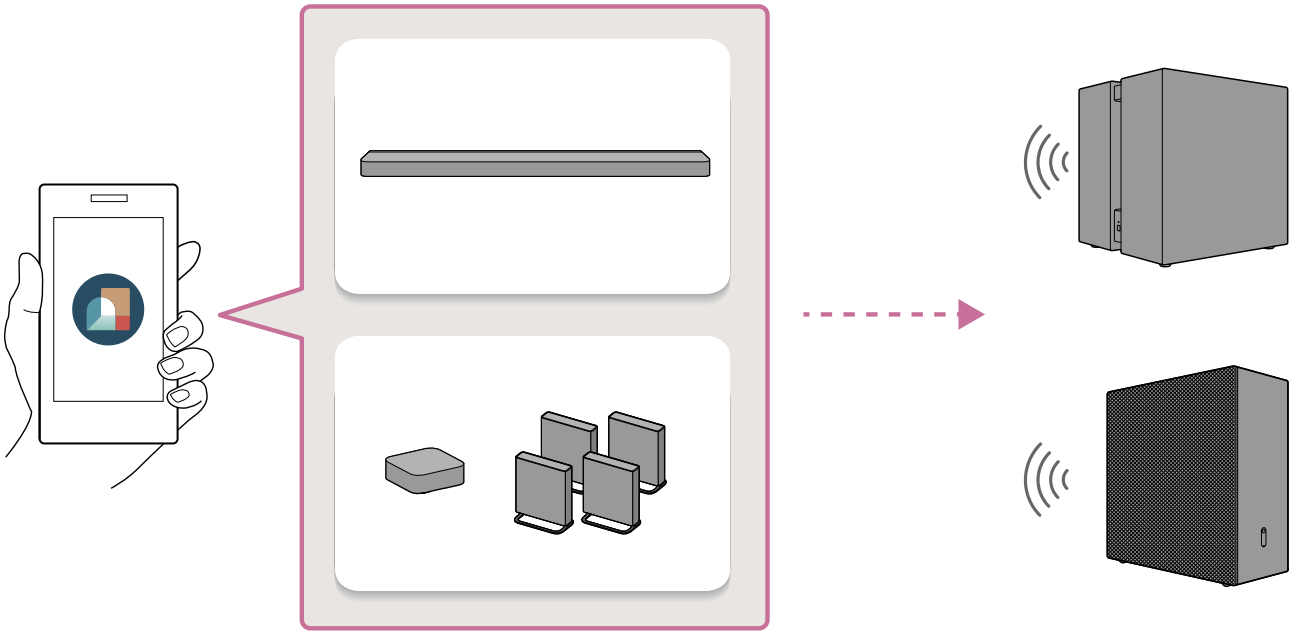
5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のサウンドバーなどのホームオーディオ機器につなぐ

必ずこのページの手順1のリンクから“Sony | BRAVIA Connect”アプリを起動またはインストールしてください。
アプリで本機の設置や接続に適した案内が開始されます。

アプリをインストール済みの場合は、下記の手順に進む前に最新バージョンへの更新が必要です。更新後はアプリを起動せずに手順1に進んでください。
最新バージョンにアプリを更新できるサイトに移動する



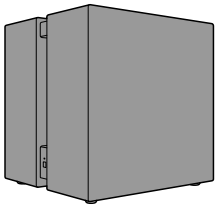
1 下記の青色のリンク文字をタップし、本機のセットアップをアプリで開始する。

ご注意

- アプリインストールもしくは起動にあたり当社委託先へIPアドレス及び識別子情報が送信されます。

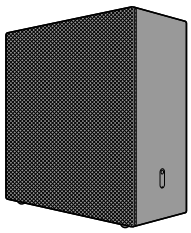
BRAVIA Theatre Sub 9をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 9のセットアップをアプリで開始する



BRAVIA Theatre Sub 8をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 8のセットアップをアプリで開始する



ヒント

- BRAVIA Theatre Sub 9／BRAVIA Theatre Sub 8以外の別売のソニー製ワイヤレススピーカーを一緒につなぐ場合も同じ手順で行ってください。アプリ画面の案内に従って進めると、各スピーカーの接続案内が表示されます。
- 上記のリンクをタップしたり下記のQRコードを読み込んでも、アプリを起動またはインストールができない場合があります。その場合は、表示されたWebページでお使いのスマートフォンに対応したリンクをタップすると、アプリを起動またはインストールできます。その後、手順2へ進んでください。

このヘルプガイドをパソコンでご覧の場合は、下記のQRコードをスマートフォンで読み込んでください。

BRAVIA Theatre Sub 9をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 8をつなぐ

2 本機のセットアップをアプリ画面の案内に従って進める。

最初に本機をつなぎたい機器を選びます。
ホームオーディオ機器（サウンドバーなど）のソフトウェア更新の通知が表示された場合は、アプリ画面の案内に従って実行してください。本機の設置や接続についてもアプリ画面の案内に従って行ってください。

ヒント

- ホームオーディオ機器（サウンドバーなど）の初期設定が完了していない場合は、本機をつなぐ前にホームオーディオ機器のセットアップが案内されます。アプリ画面の案内に従って進めてください。

- ホームオーディオ機器（サウンドバーなど）の初期設定が完了している場合は、アプリ画面で本機をつなぐホームオーディオ機器を選び、［設定］→［ワイヤレススピーカー設定］→［ワイヤレススピーカー接続］をタップして本機をつなぐこともできます。

関連項目

- 床や棚に設置する

TP1002098940

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかのサウンドバーにつなぐ

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。テレビ画面にサウンドバーの設定画面を表示して接続の操作を行います。
サウンドバーのソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

1 本機をつなぐサウンドバーとテレビの電源を入れ、テレビの入力をサウンドバーに切り換える。

サウンドバーの起動に時間がかかります。表示窓の［HELLO］または［PLEASE WAIT］の表示が消えると操作をすることができます。

2 サウンドバーのソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、サウンドバーの初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ご注意

- サウンドバーのヘルプガイドでは、サウンドバーに別売スピーカーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明している場合がありますが、本機をサウンドバーにつながずにソフトウェアをアップデートしてください。

サウンドバーの初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

1. サウンドバーに付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで ［設定する］→［詳細設定］→［ソフトウェアアップデート］→［ネットワークアップデート］を選ぶ。
2. テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

サウンドバーの初期設定が完了していない場合（サウンドバーを購入した直後など）

1. サウンドバーに付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示される画面の指示に従って初期設定を始める。
2. ［ワイヤレススピーカー接続確認］画面が表示されても、本機をサウンドバーにつながずに［次へ進む］を選ぶ。
3. ［かんたんネットワーク設定］画面でサウンドバーをインターネットにつなぎ、画面の指示に従って初期設定を進める。
4. ソフトウェアアップデートの実行を確認する画面が表示されたら、［はい］を選び、ソフトウェアアップデートを実行する。
5. ［音場最適化］画面が表示されても、実行せずに進む。
6. ［かんたんサウンド設定］画面が表示された場合は［いいえ］を選ぶ。
7. ホーム画面が表示されるまで、初期設定を進める。

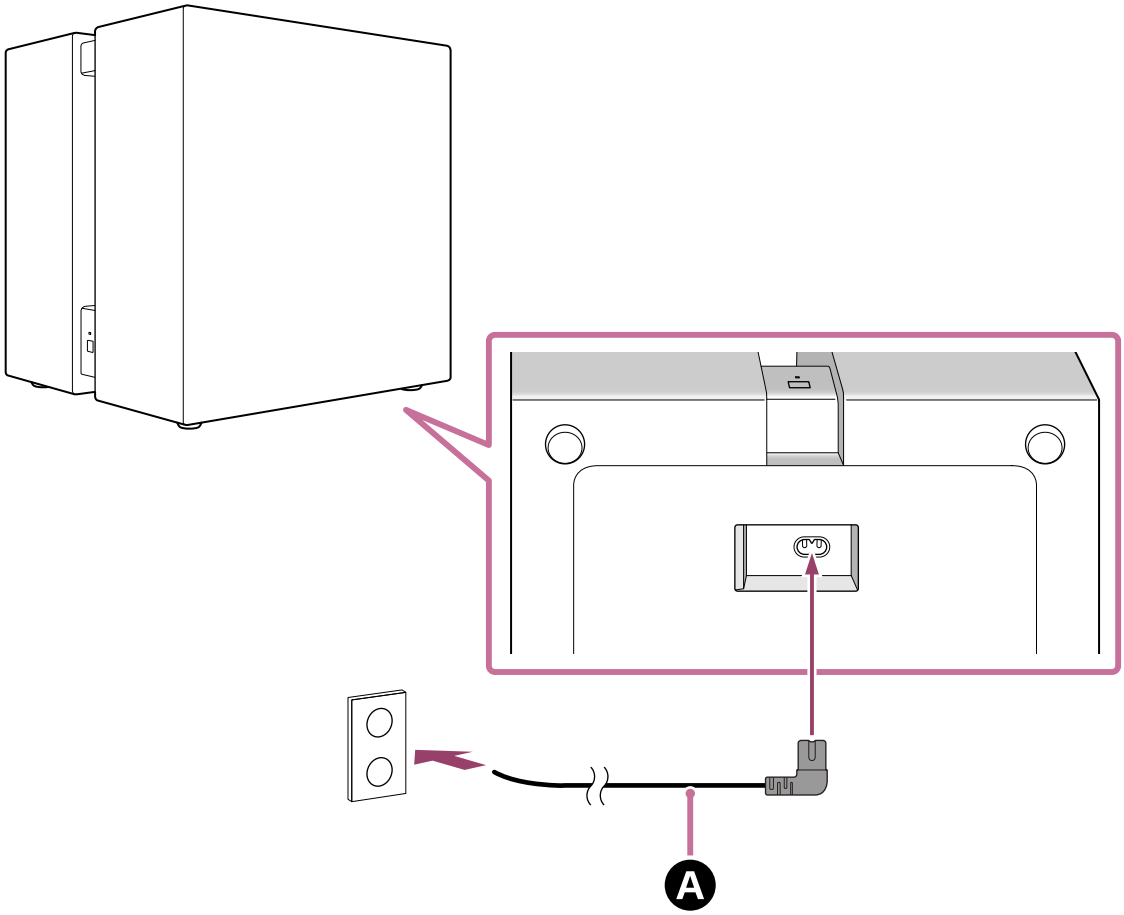
ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、サウンドバーのソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
  詳しくは、サウンドバーのヘルプガイドをご覧ください。

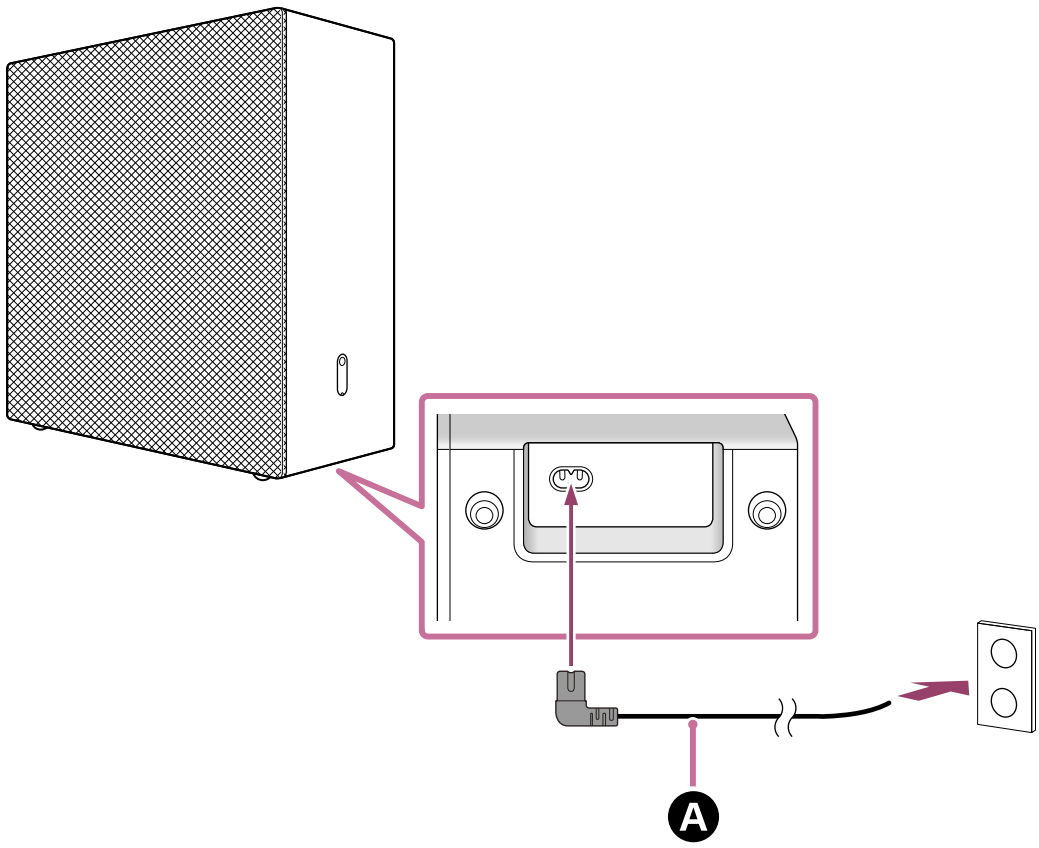
3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

電源コードを挿す際は、本機を倒してからつなげても問題ありません。倒す際は安全に取り扱ってください。
設置については、このページの最後に記載している「関連項目」をご確認ください。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓐ **電源コード（付属）**

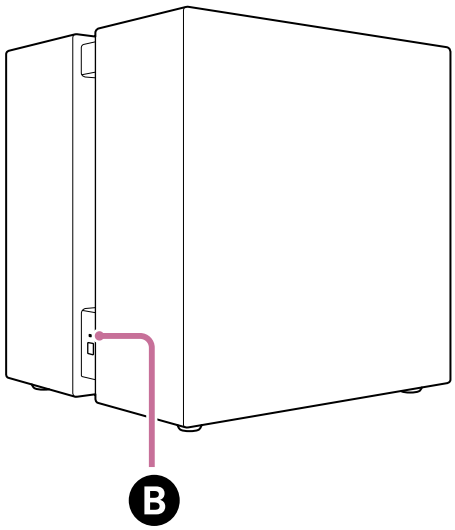
4 **本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。**

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とサウンドバーの接続は完了しています。

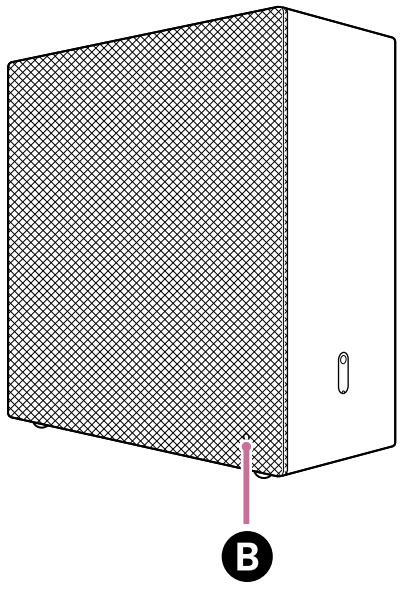
ご注意

- サウンドバーのヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓑ **電源ランプ**

サウンドバーと自動でつながらないとき／すでにつないでいるサブウーファーと入れ替えるときは

手動で本機とサウンドバーをつなぐ必要があります。
手動でつなぐ手順については、サウンドバーのヘルプガイドの「別売スピーカーと手動でつなぐ」の説明をご覧ください。同じ操作で本機をサウンドバーにつなぐことができます。

ご注意

- すでに別売のリアスピーカーをつないでいる場合は、リアスピーカーも手動での再接続が必要です。

5 **サウンドバーに付属のリモコンのホームを押し、ホームメニューで［設定する］→［詳細設定］→［スピーカー設定］→［音場最適化］を選んで音場最適化を実行する。**

関連項目

- 床や棚に設置する

TP1002098941

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

HT-A9につなぐ

HT-A9は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。テレビ画面にHT-A9の設定画面を表示して接続の操作を行います。
HT-A9のソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

1 HT-A9とテレビの電源を入れ、テレビの入力をHT-A9に切り換える。

HT-A9の起動に時間がかかります。表示窓の［HELLO］または［PLEASE WAIT］の表示が消えると操作をすることができます。

2 HT-A9のソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、HT-A9の初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ご注意

- HT-A9のヘルプガイドでは、HT-A9に別売のサブウーファーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明していますが、本機をHT-A9につながずにソフトウェアをアップデートしてください。

HT-A9の初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

1. HT-A9に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで ［設定する］→［詳細設定］→［ソフトウェアアップデート］→［ネットワークアップデート］を選ぶ。
2. テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

HT-A9の初期設定が完了していない場合（HT-A9を購入した直後など）

1. HT-A9に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示される画面の指示に従って初期設定を始める。
2. ［かんたんネットワーク設定］画面が表示されたら、HT-A9をインターネットにつなぐ。
3. ソフトウェアアップデートの実行を確認する画面が表示されたら、［はい］を選び、ソフトウェアアップデートを実行する。
4. 初期設定画面の指示に従ってすべての設定を完了する。

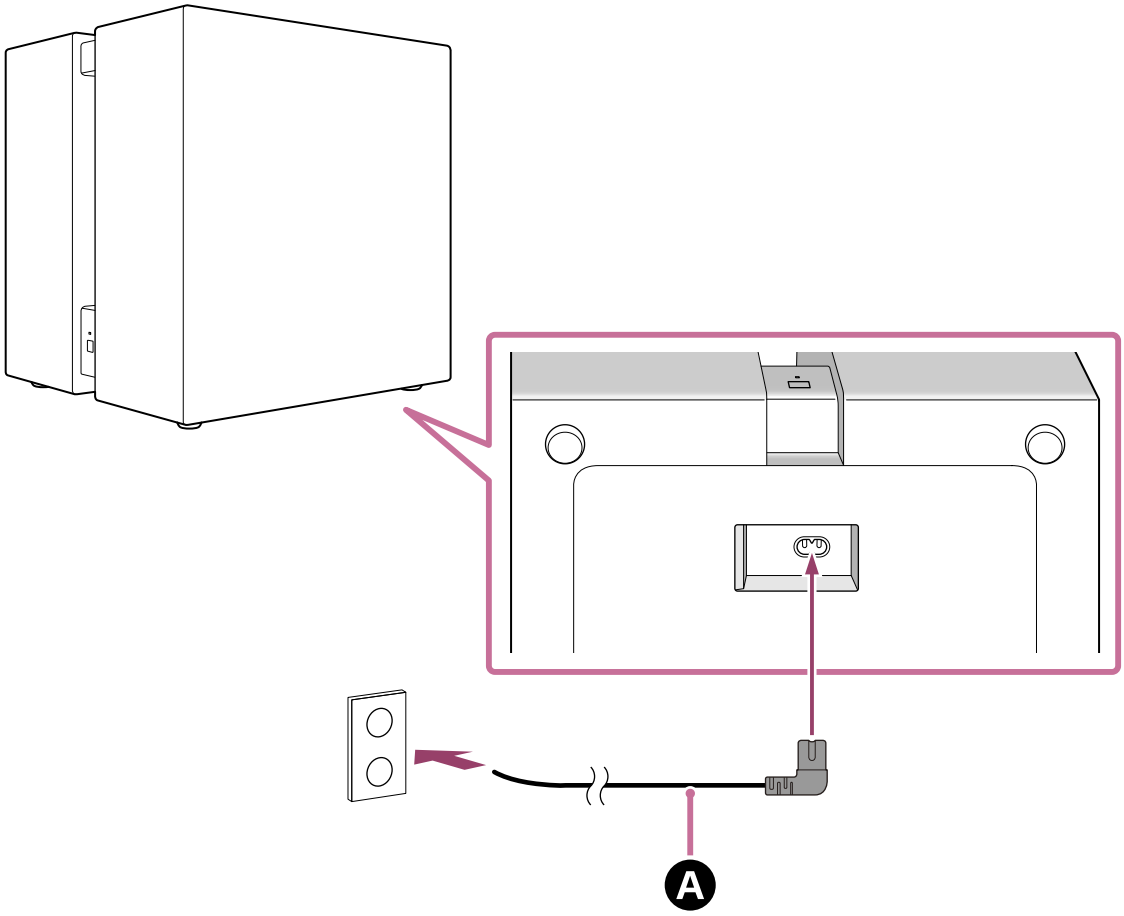
ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、HT-A9のソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
  詳しくは、HT-A9のヘルプガイドをご覧ください。

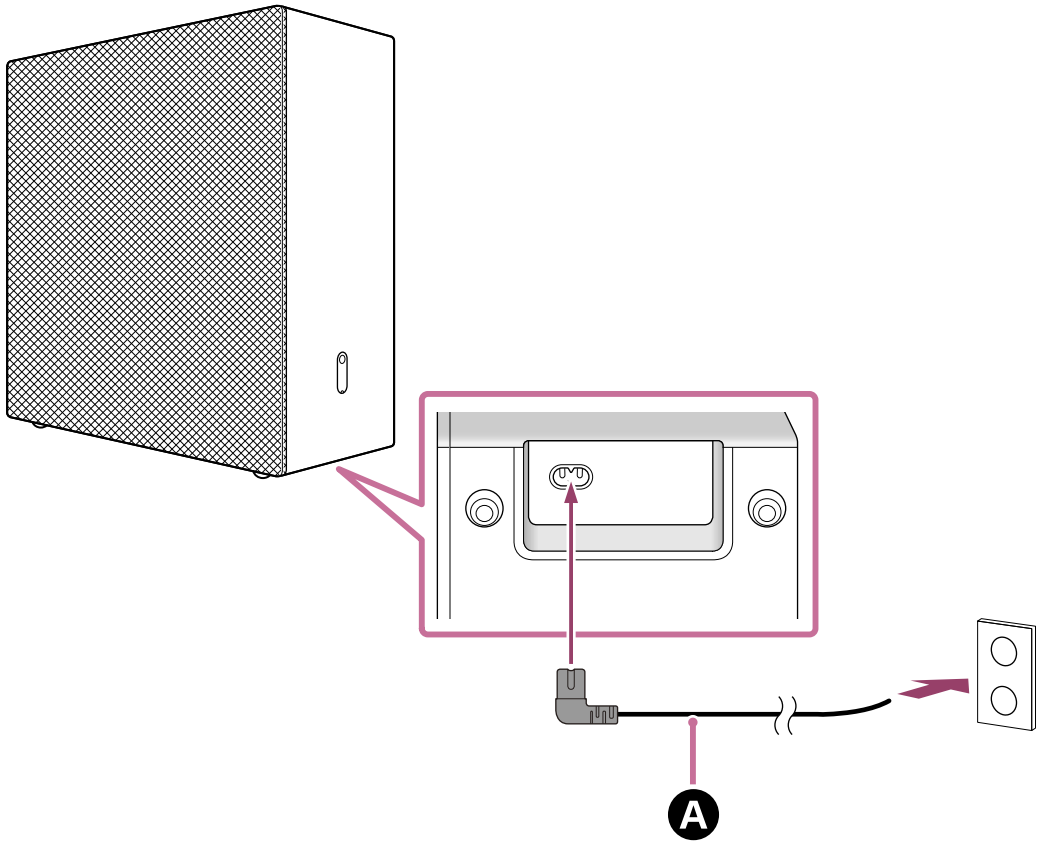
3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

電源コードを挿す際は、本機を倒してからつなげても問題ありません。倒す際は安全に取り扱ってください。
設置については、このページの最後に記載している「関連項目」をご確認ください。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓐ **電源コード（付属）**

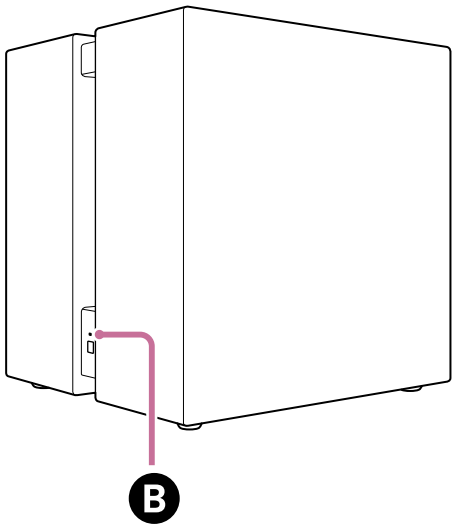
4 本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とHT-A9の接続は完了しています。

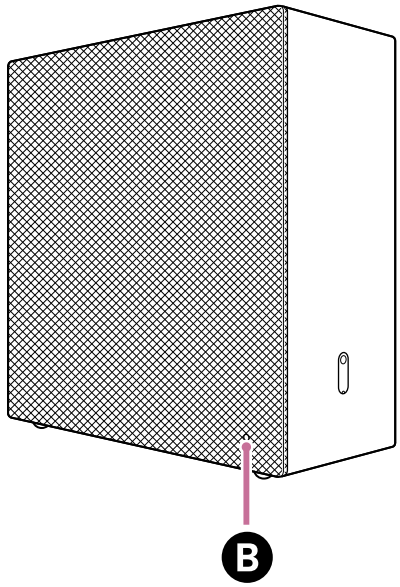
ご注意

- ホームオーディオ機器（HT-A9など）のヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓑ **電源ランプ**

HT-A9と自動でつながらないとき／すでにつないでいるサブウーファーと入れ替えるときは

手動で本機とHT-A9をつなぐ必要があります。
手動でつなぐ手順については、HT-A9のヘルプガイドの「スピーカーが正しくつながらないときは」の説明をご覧ください。同じ操作で本機をHT-A9につなぐことができます。

ご注意

- すでに別売のリアスピーカーをつないでいる場合は、リアスピーカーも手動での再接続が必要です。

5 **HT-A9に付属のリモコンのホームを押し、ホームメニューで［設定する］→［詳細設定］→［スピーカー設定］→［音場最適化］を選んで音場最適化を実行する。**

関連項目

- 床や棚に設置する

TP1002098942

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかのAVレシーバー／アンプにつなぐ

STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。テレビ画面にAVレシーバー／アンプの設定画面を表示して接続の操作を行います。
AVレシーバー／アンプのソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

1 本機をつなぐAVレシーバー／アンプとテレビの電源を入れ、テレビの入力をAVレシーバー／アンプに切り換える。

AVレシーバー／アンプの起動に時間がかかります。表示窓の［HELLO］または［PLEASE WAIT］の表示が消えると操作をすることができます。

2 AVレシーバー／アンプのソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、AVレシーバー／アンプの初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ご注意

- AVレシーバー／アンプのヘルプガイドでは、AVレシーバー／アンプに別売スピーカーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明している場合がありますが、本機をAVレシーバー／アンプにつながずにソフトウェアをアップデートしてください。

AVレシーバー／アンプの初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

1. AVレシーバー／アンプに付属のリモコンのHOMEを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで ［設定］→［ソフトウェアアップデート］→［ネットワークアップデート］を選ぶ。
2. テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

AVレシーバー／アンプの初期設定が完了していない場合（AVレシーバー／アンプを購入した直後など）

1. AVレシーバー／アンプに付属のリモコンのHOMEを押す。
2. テレビ画面に表示される指示に従って画面に表示する言語を設定した後、表示される画面で［ネットワーク設定］を選び、画面の説明に従ってAVレシーバー／アンプのインターネットへの接続が完了したら、［終了］を選ぶ。
   次の設定には進まないでください。
3. AVレシーバー／アンプに付属のリモコンのHOMEを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで ［設定］→［ソフトウェアアップデート］→［ネットワークアップデート］を選ぶ。
4. AVレシーバー／アンプの表示窓でソフトウェアのアップデートの進捗状況を確認する。
   進捗率がパーセンテージ（「XXX%」）で表示されます。
   アップデートが終了すると、表示窓に［COMPLETED］が表示され、AVレシーバー／アンプは自動的に再起動します。

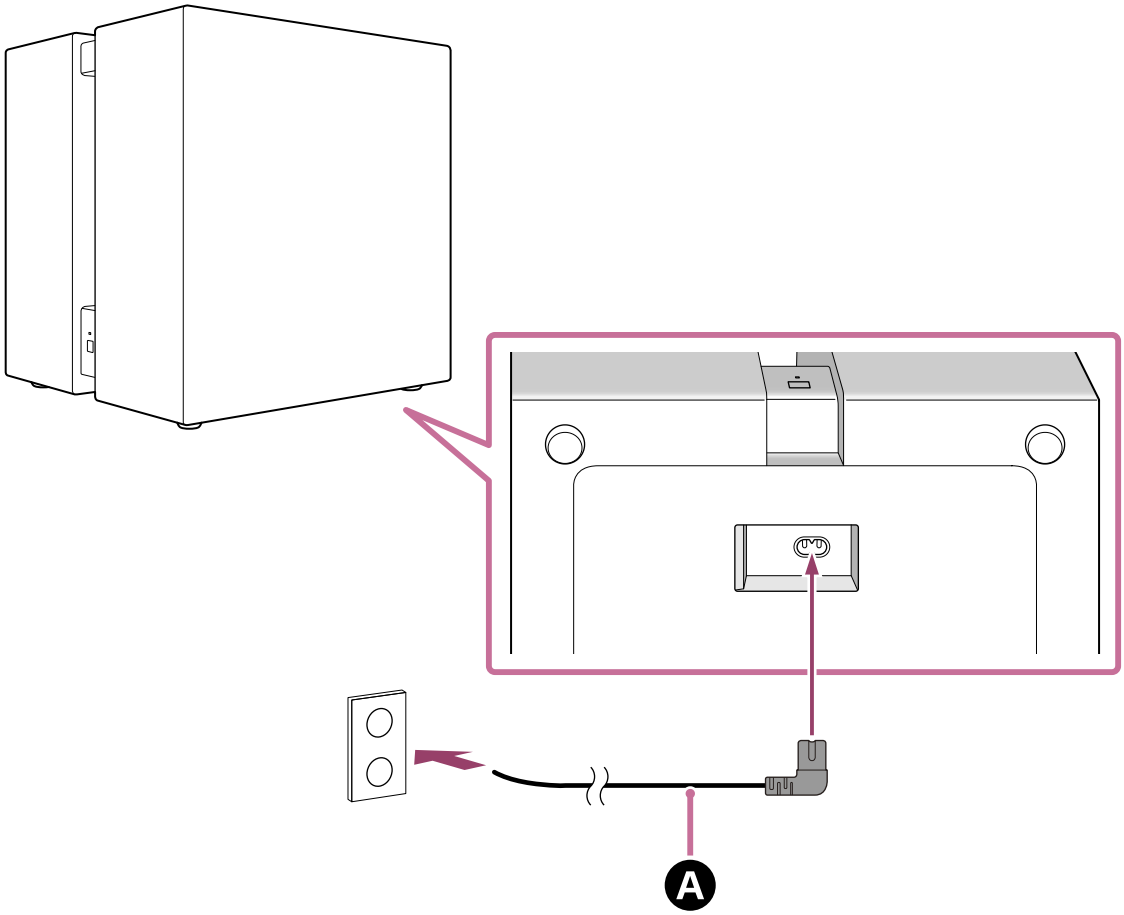
ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、AVレシーバー／アンプのソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
  詳しくは、AVレシーバー／アンプのヘルプガイドをご覧ください。

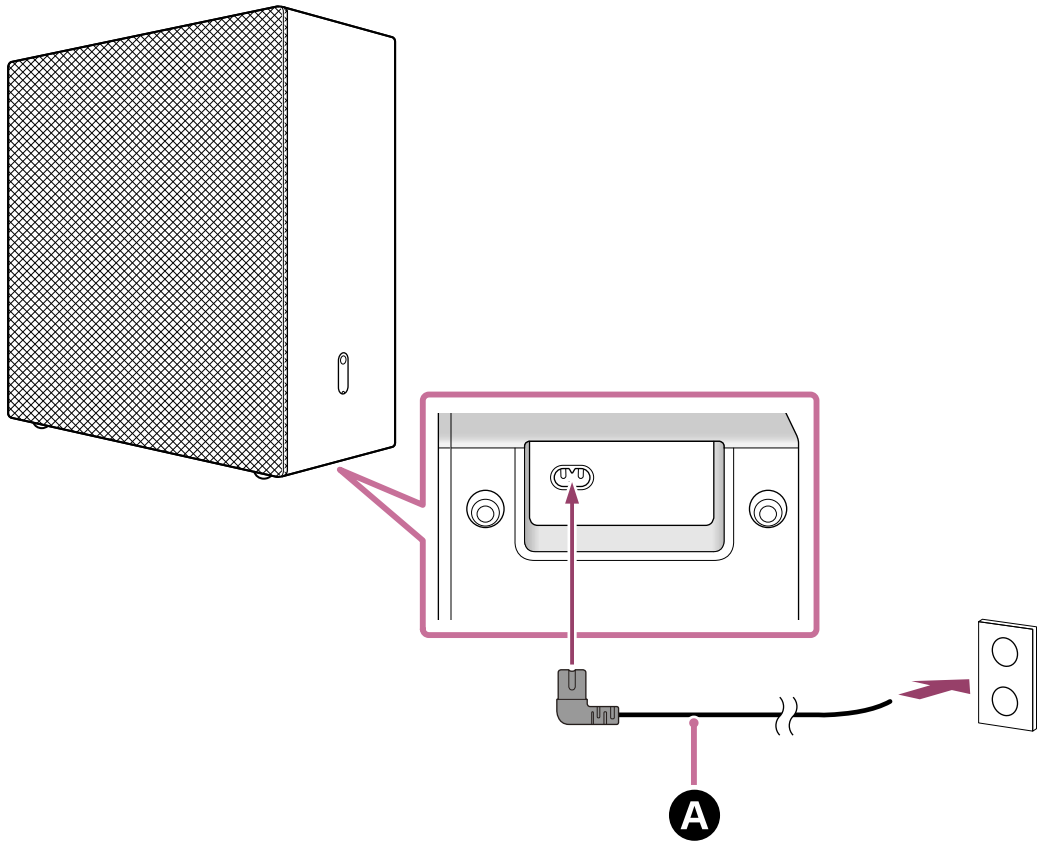
3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

電源コードを挿す際は、本機を倒してからつなげても問題ありません。倒す際は安全に取り扱ってください。
設置については、このページの最後に記載している「関連項目」をご確認ください。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓐ **電源コード（付属）**

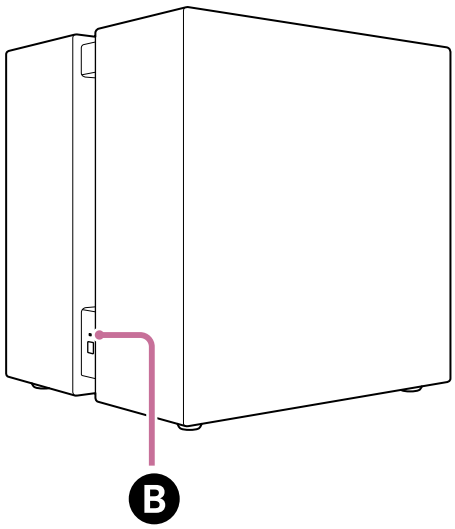
4 **本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。**

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とAVレシーバー／アンプの接続は完了しています。

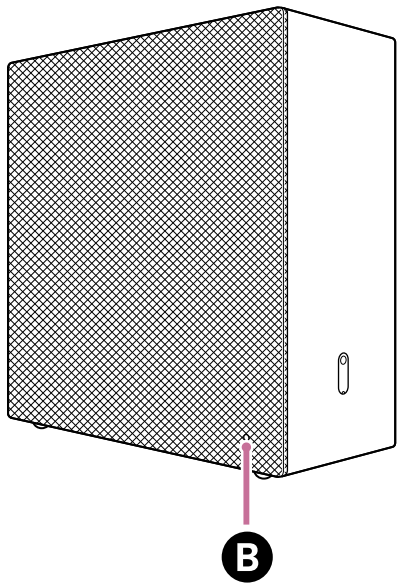
ご注意

- AVレシーバー／アンプのヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

BRAVIA Theatre Sub 9



BRAVIA Theatre Sub 8



Ⓑ **電源ランプ**

AVレシーバー／アンプと自動でつながらないとき／すでにつないでいるサブウーファーと入れ替えるときは

手動で本機とAVレシーバー／アンプをつなぐ必要があります。
手動でつなぐ手順については、AVレシーバー／アンプのヘルプガイドの「ソニー製ワイヤレスリアスピーカー／サブウーファーとの接続について」の説明をご覧ください。同じ操作で本機をAVレシーバー／アンプにつなぐことができます。

ご注意

- すでに別売のリアスピーカーをつないでいる場合は、リアスピーカーも手動での再接続が必要です。

5 AVレシーバー／アンプに付属のリモコンのHOMEを押し、ホームメニューで ［設定］→［スピーカー設定］→［自動音場補正］を選んで音場最適化を実行する。

関連項目

- 床や棚に設置する

TP1002098943

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

ブラビア（テレビ）との接続について

本機は、ワイヤレススピーカーとの接続に対応したブラビア（テレビ）に接続できます。

ブラビア（テレビ）に接続しているホームオーディオ機器（サウンドバーなど）の有無や種類によって、本機の接続先が変わります。以下のA、B、Cから該当するものを選び、接続方法の青色のリンク文字をタップしてください。

A：ホームオーディオ機器（サウンドバーなど）をブラビア（テレビ）に接続していない場合

ブラビア（テレビ）と本機を接続します。
接続方法については、下記リンクからご確認ください。
ブラビア（テレビ）につなぐ

B：本機との接続に対応していないホームオーディオ機器（サウンドバーなど）をブラビア（テレビ）に接続している場合

ブラビア（テレビ）と本機を接続します。
接続方法については、下記リンクからご確認ください。
ブラビア（テレビ）につなぐ

ご注意

- Bの接続の場合、本機とホームオーディオ機器（サウンドバーなど）からテレビの音を同時に出すことはできません。

C：本機との接続に対応したホームオーディオ機器（サウンドバーなど）をブラビア（テレビ）に接続している場合

ホームオーディオ機器と本機を接続します。より理想的な音体験を楽しめます。
接続方法については、下記リンクからブラビア（テレビ）につないでいる機器のつなぎ方を選んでご確認ください。

- “Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のサウンドバーなどのホームオーディオ機器につなぐ
- HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかのサウンドバーにつなぐ
- HT-A9につなぐ
- STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかのAVレシーバー／アンプにつなぐ

TP1002100336

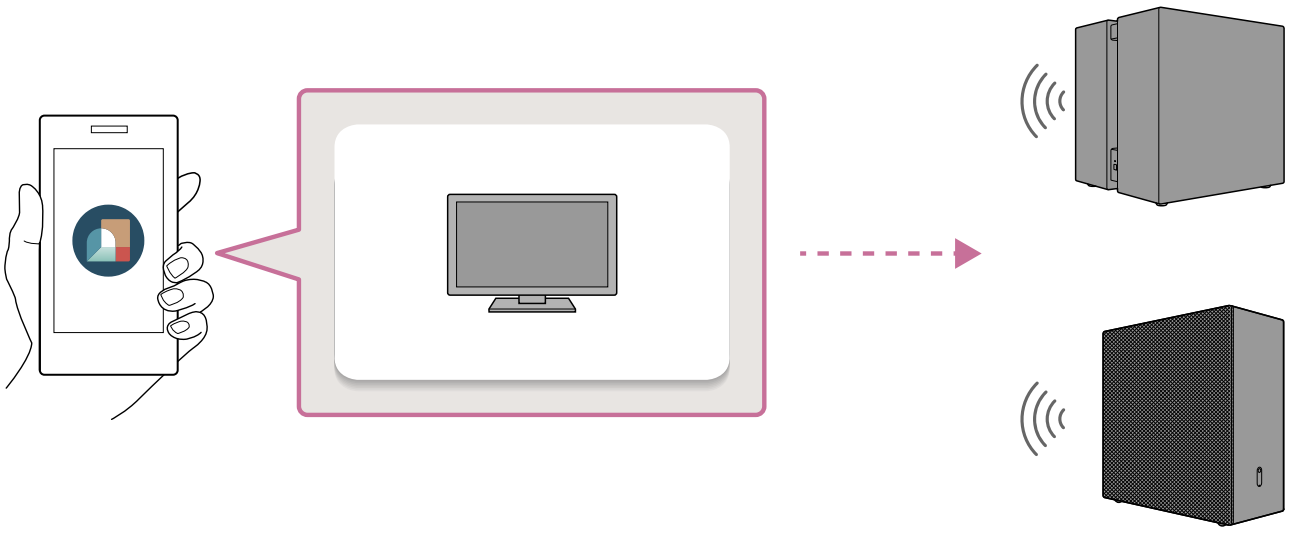
5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

ブラビア（テレビ）につなぐ

必ずこのページの手順3のリンクから“Sony | BRAVIA Connect”アプリを起動またはインストールしてください。
アプリで本機の設置や接続に適した案内が開始されます。

アプリをインストール済みの場合は、下記の手順に進む前に最新バージョンへの更新が必要です。更新後はアプリを起動せずに手順1に進んでください。
最新バージョンにアプリを更新できるサイトに移動する



1 ブラビア（テレビ）のソフトウェアを最新にする。

ソフトウェアの更新方法は下記のURLで確認できます。
https://www.sony.net/TVupdate/

2 ブラビア（テレビ）の電源を入れる。

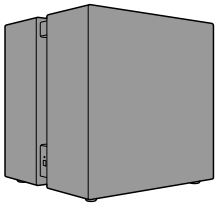
3 下記の青色のリンク文字をタップし、本機のセットアップをアプリで開始する。

ご注意

- アプリインストールもしくは起動にあたり当社委託先へIPアドレス及び識別子情報が送信されます。

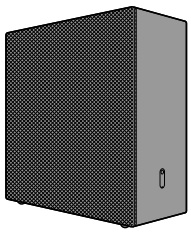
BRAVIA Theatre Sub 9をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 9のセットアップをアプリで開始する



BRAVIA Theatre Sub 8をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 8のセットアップをアプリで開始する



ヒント

- BRAVIA Theatre Sub 9／BRAVIA Theatre Sub 8以外の別売のソニー製ワイヤレススピーカーを一緒につなぐ場合も同じ手順で行ってください。アプリ画面の案内に従って進めると、各スピーカーの接続案内が表示されます。
- 上記のリンクをタップしたり下記のQRコードを読み込んでも、アプリを起動またはインストールができない場合があります。その場合は、表示されたWebページでお使いのスマートフォンに対応したリンクをタップすると、アプリを起動またはインストールできます。その後、手順4へ進んでください。

このヘルプガイドをパソコンでご覧の場合は、下記のQRコードをスマートフォンで読み込んでください。

BRAVIA Theatre Sub 9をつなぐ

BRAVIA Theatre Sub 8をつなぐ

4 本機のセットアップをアプリ画面の案内に従って進める。

最初に本機をつなぐブラビア（テレビ）を選びます。
本機のソフトウェア更新の通知が表示された場合は、アプリ画面の案内に従って実行してください。本機の設置や接続についてもアプリ画面の案内に従って行ってください。

ヒント

- アプリにブラビア（テレビ）が登録されていない場合は、本機をつなぐ前にブラビア（テレビ）をアプリに登録する案内がされます。アプリ画面の案内に従って進めてください。
- アプリにブラビア（テレビ）が登録されている場合は、まずアプリ画面で本機をつなぐブラビア（テレビ）を選んでください。その後、以下のいずれかの手順で本機をつないでください。

- ブラビア（テレビ）にワイヤレススピーカーを1台以上つないでいる場合
  ［設定］→［接続設定］→［ワイヤレススピーカー接続］をタップする。
- ブラビア（テレビ）にワイヤレススピーカーをまだつないでいない場合
  ［設定］→［ワイヤレススピーカー接続］をタップする。

TP1002100337

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

困ったときにすること

困ったときは、下記の流れに従ってください。

1. 本機の電源コードが奥までしっかり差し込まれていることを確認する。

↓

2. 電源コードをコンセントから抜いて電源を切り、数分後に再び電源コードを差し直す。

↓

3. 下記のいずれかの方法で、該当するトラブルと解決方法を確認する。

- ”Sony | BRAVIA Connect”アプリのメニューからヘルプを選びサポート情報を確認する。
- サポートページで本機の型名を選びサポート情報を確認する。
  サポートページのURLは、「サポートページで調べる」をご覧ください。

↓

4. 本機を初期化する。
本機のすべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

↓

5. それでも正常に動作しない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

- ソニーの相談窓口：
  https://www.sony.net/support-contact

関連項目

- 初期化する
- サポートページで調べる

TP1002098945

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

サポートページで調べる

サポートページでは、以下のような情報を調べることができます。
お住まいの国／地域のサポートページをご覧ください。

- よくある問い合わせ情報
- ソフトウェアアップデートなどの最新情報
- 使い方相談窓口
- 修理相談窓口
- 製品登録

アメリカ合衆国、カナダ、中南米の国／地域にお住まいのお客様：

https://www.sony.com/am/support

ヨーロッパの国／地域にお住まいのお客様：

https://www.sony.eu/support/

中国大陸にお住まいのお客様：

https://service.sony.com.cn/

アジア、オセアニア、中東、アフリカの国／地域にお住まいのお客様：

https://www.sony-asia.com/support

日本にお住まいのお客様：

https://www.sony.jp/support/

TP1002098946

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

初期化する

「困ったときにすること」で症状が改善されない場合は、本機を初期化してください。

1. **電源が入った状態で本機のLINK（リンク）を、初期化開始の通知音が流れるまで10秒以上押す。**

   本機の電源ランプが白色／青色で交互に点滅し、初期化開始の通知音が流れると初期化が開始されます。初期化が完了すると電源ランプの点滅が終了し、電源オフの通知音が流れて本機の電源が切れます。

2. **本機のLINK（リンク）を押して、本機の電源を入れる。**

   本機をもう一度つなぐ場合は接続手順に従って操作してください。機器によっては本機の電源が入ると、自動的につながる場合もあります。

関連項目

- ランプの表示一覧
- “Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のサウンドバーなどのホームオーディオ機器につなぐ
- HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかのサウンドバーにつなぐ
- HT-A9につなぐ
- STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかのAVレシーバー／アンプにつなぐ
- ブラビア（テレビ）につなぐ

TP1002098947

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

主な仕様

サブウーファー（YY2102C/ YY2103C）

スピーカー部

使用スピーカー
YY2102C（SA-SW9）：
200 mm（7 7/8 インチ）コーン型（2）
YY2103C（SA-SW8）：
200 mm（7 7/8 インチ）コーン型（1）
スピーカー形式
YY2102C（SA-SW9）：
密閉型
YY2103C（SA-SW8）：
バスレフ型

無線LAN部

通信方式
IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax

BLUETOOTH部

出力
BLUETOOTH標準規格 Power Class 1.5
最大通信距離
見通し距離約30 m（98.4 フィート）*

* 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

使用周波数帯域
2.4 GHz 帯（2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz）

ワイヤレストランスミッター／レシーバー部

通信方式
Wireless Sound Specification
変調方式
OFDM

一般

消費電力
YY2102C（SA-SW9）：
On状態のとき：100 W
YY2103C（SA-SW8）：
On状態のとき：55 W

ネットワークスタンバイ状態のとき：2.0 W以下
電源オフ状態のとき：0.3 W以下

［自動電源オフ］機能が有効なとき、何も操作されないまま無入力状態で約20分が経過すると、本機は自動的にネットワークスタンバイ状態または電源オフになります。
［自動電源オフ］機能を無効にすると、本機の消費電力が増えます。

ホームオーディオ機器と接続時は、接続されたホームオーディオ機器の自動電源オフ機能に連動して、本機の電源がコントロールされます。

最大外形寸法*（幅×高さ×奥行き）

* 最大突起部含む

YY2102C（SA-SW9）：
約390 mm × 400 mm × 350 mm（15 3/8 インチ × 15 3/4 インチ × 13 7/8 インチ）
YY2103C（SA-SW8）：
約390 mm × 400 mm × 170 mm（15 3/8 インチ × 15 3/4 インチ × 6 3/4 インチ）
質量
YY2102C（SA-SW9）：
約23.3 kg（51 ポンド 6 オンス）
YY2103C（SA-SW8）：
約12.2 kg（26 ポンド 15 オンス）

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

TP1002098948

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

商標について

- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Access®およびWi-Fi Alliance®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED™、WPA™、WPA2™、および、WPA3™は、Wi-Fi Allianceの商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- “BRAVIA”（ブラビア）および “BRAVIA Link”（ブラビアリンク）は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

TP1002307981

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
  https://rd1.sony.net/help/ht/sl/26d/
- 本製品に含まれるソフトウェアには、GPL/LGPL およびソースコードの提供を伴うその他のライセンス条件のもとでライセンスされたソフトウェアが含まれています。GPL/LGPL 等に基づき、ソニーがソースコードを提供すべきソフトウェアのソースコードは以下のサイトからダウンロードできます。DVD-ROM等の有体媒体に記録されたソースコードをご希望の方は、同じく以下のサイトのフォームからお申込み下さい。ソースコードの提供は本製品の最終出荷日から3年以内にご要望を頂いた場合に限らせて頂きます。
  https://oss.sony.net/Products/Linux/
  なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせは御遠慮ください。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

TP1002098951

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation

サブウーファー
BRAVIA Theatre Sub 9/ BRAVIA Theatre Sub 8

ご注意

使用上のご注意

- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- 長時間使用しない場合はコンセントから電源コードを抜いてください。電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードが傷んだ場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼ください。

取り扱いについて

- 暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、ほこりの多いところ、激しい振動のあるところには本機を置かないでください。故障の原因になる場合があります。
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 特殊な塗装、ワックス、油脂、溶剤などが塗られている床に本機を置くと、床に変色、染みなどが残る場合があります。
- 本機のスピーカーは、防磁型ではありません。本機の上や近くに磁気を利用したカード類は置かないでください。
- 本機の周りにテレビ以外の金属物を置かないでください。無線機能に影響が出る場合があります。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このような場合は、本機をそれらの機器から離して設置してください。
- 電子レンジや大きなスピーカーなど、強力な磁気を発するものの近くには置かないでください。

本機のお手入れのしかた

- 下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。
  - 本機は、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。研磨パッド、クレンザー、アルコールやベンジンなどの溶剤は使わないでください。

BLUETOOTH®通信について

- BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。通信有効範囲は障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって変動します。
- BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。
  - 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- 本機は、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。BLUETOOTH通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

その他のご注意

- 使用中に本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- スピーカーの開口部から異物を入れないでください。
- もしも水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 本機をインターネットに接続する場合は、必ず適切なセキュリティ設定を施したルーター（*）を介して接続してください。

セキュリティの問題が発生すると、製品がインターネットを通じてマルウェア（悪意のあるソフトウェア）等による被害を受け、お客様の情報やコンテンツが抜き取り・改ざんなどのセキュリティの脅威にさらされてしまうことがあります。それだけにとどまらず、知らないうちにお使いの機器が各種ネットワークサービスに損害を与える側にもなってしまいます。

* ルーターとはインターネット回線とローカルネットワーク回線を中継する機器です。
下記のような種類があります。
- 有線方式のルーター
- ルーター機能付きADSLモデム
- ルーター機能付き光回線終端装置（ONU）
- ルーター機能付きWi-Fiアクセスポイント（無線LANルーター）
- 壁についているネットワーク回線用のコンセント機器（**）

** 壁についているネットワーク回線用のコンセント機器がルーター機能を有するか不明な場合は、集合住宅の管理者やインターネットプロバイダーなどにご確認ください。

ご注意

- ルーターの電源がオンになっていることを確認してください。
- ネットワークの接続と通信設定を確認してください。
- 無線LANルーターをご利用の場合、使用環境（壁の素材を含む）、電波の状態、本機と無線LANルーター間の障害物などによって、通信距離が短くなることがあります。本機と無線LANルーターを近づけてください。
- 電子レンジ、BLUETOOTH機器、デジタルコードレス機器などの2.4 GHzの周波数帯域を使う機器は、通信に影響を与えることがあります。それらの機器を遠ざけるか、電源を切ってください。
- 特に本機のBLUETOOTH機能を使っているときは無線LAN接続が使用環境により不安定になることがあります。無線LAN使用環境の改善をお試しください。

- ほかに疑問点や問題点がある場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- 困ったときにすること
- サポートページで調べる

TP1002098952

5-071-616-01(2) Copyright 2026 Sony Corporation